


講座紹介

講座名	「ロケットの振動にも耐える強い構造づくりを考えよう」 by 円陣スペースエンジニアリングチーム	
内容	人工衛星がロケットに乗って宇宙空間へと打ち上げられるときは地上での何倍もの重力がかかります。そのため、人工衛星は 10G に耐えられるほどの強い構造を持たせる必要があります。その強い構造はどのように設計すればよいのでしょうか？先進の技術をもったエンジニア集団が講師となって、その構造づくりの秘密を教えます。開発現場の様子もぜひ色々聞いてみよう。講座の最後には金属プレートでできた特製の受講認定書が渡されます。	
日 ち	1回目 2021年2月6日(土) 2回目 2021年2月13日(土)	
時 間	14:00～(講座は約60分)	
対 象	1回目 小学校高学年～中学生(推奨) 2回目 中学生～高校生(推奨)	
定 員	18席	
講座料	無料(展覧会へご入場されている方が対象です。講座のみは受けられません。)	
参加方法	事前予約制 ※ 予約フォームから事前にお申込みをお願いします。 ※ 新型コロナウイルス感染予防のため、当日はマスク着用、手指の消毒のご協力をお願いいたします。講座の前に検温をさせていただきます。体調のすぐれない方はご来場をお控えください。	
講 師	NPO 法人円陣スペースエンジニアリングチーム (e-SET) <講師メンバー> 伊藤 慎二(オガワ機工株式会社取締役副社長)、梅田 昌弘(株式会社ウメダ代表取締役社長)、村井啓二(株式会社村井工機代表取締役社長)、田中 雅範(田中特殊金型製作所代表者)	
会社紹介		<p>地元の産業を盛り上げたいという想いを強く持つ久留米・筑後地域のものづくり企業の若手が集まり、当時まだ挑戦する企業が少なかった「宇宙開発」で新しいビジネスチャンスの可能性を求めて生まれたのがNPO法人「円陣スペースエンジニアリングチーム(e-SET)」です。2009年から九州大学等の衛星開発プロジェクトに参加しながら着実に宇宙に通用する技術を磨き続けているQPS研究所の小型レーダー衛星の開発に欠かせないトップエンジニア集団です。</p>